

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	山間地における通信遮断、急激な気象変化による、二重遭難防止に伴う活動中止判断の伝達不良
3. 体験した事例の中心的要素	山間地における指揮活動において、日没及び気象の変化(山間地における急激な濃霧の発生)による活動の継続判断が、通信の遮断により一時的に寸断されたものの、結果的に遭難者は警察官により確保され、活動隊も通信が復旧する位置に至り活動の終了を伝えることができた。
4. 体験した事例の原因・理由	山間地特有の無線不感地帯における通信の遮断

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。(大丈夫だろうと思った。)
------------------	------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成28年1月31日 午後3時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外:山間部稜線上
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	その他:低温下での二重遭難
7. 事例体験時の活動	救助現場活動中期
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	その他:山間地稜線上
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[46]歳、勤続年数[22]年、現場経験年数[22] 年、階級[消防司令] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [複数隊の隊長]
○当事者B	年齢[43]歳、勤続年数[24]年、現場経験年数[24] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 []、任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者A指揮隊	稜線途中から入山した活動隊との無線交信	
経過2	当事者B山岳隊長	急激な気象変化(濃霧)による活動障害	二重遭難の予見
経過3	当事者A指揮隊	日没、気象の急変による活動継続判断の求め	二重遭難の予見
経過4	当事者B山岳隊長	稜線に到着後通信遮断(不感地帯)	二重遭難の予見
経過5		警察により遭難者発見、確保	
経過6	当事者B山岳隊長	通信復旧、指揮隊と交信可能	
経過7	当事者A指揮隊	活動終了を送信	
経過8		活動終了、全隊異常なく帰署	
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

.....

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思えるか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	はい
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--